

2024年5月8日

横浜市立小学校・中学校・義務教育学校・高等学校・特別支援学校  
学校長  
学校長代理  
養護教諭

横浜AIDS市民活動センター

## 2024年度青少年向け啓発事業について（募集）

日頃から、横浜市内のHIV・エイズ啓発・対策活動へのご理解とご協力に感謝申し上げます。  
横浜AIDS市民活動センターでは、横浜市内の学校及び団体の青少年（小学校高学年・中学生・高校生・専門学校生・大学生等）を対象に、HIV・エイズ等についての正しい知識の普及、患者・感染者への理解を図るために、講師派遣を行っています。

つきましては、2024年度青少年向け啓発事業について、実施希望の学校を募集します。貴校での啓発活動のご計画の際にご活用くださいますようお願い申し上げます。

1 2024年度実施予定数  
7校

2 申込方法・受付期間

- ・応募フォームから申込 (<https://forms.gle/Ext7LKjwj94eoTaa8>)
- ・2024年5月13日（月）～6月17日（月）

※申請が7件を上回った場合は抽選となります。申請期間終了後、空きがある場合は、先着で受け付けます。



記

送付資料

- ・2024年度青少年向け啓発事業概要
- ・2024年度青少年向け啓発事業計画
- ・2024年度青少年向け啓発事業報告

以上

【問合せ】横浜AIDS市民活動センター

〒231-0015 横浜市中区尾上町3-39尾上町ビル9F

担当者：木村

TEL:045-650-5421 FAX:045-650-5422

E-mail：info@yaaic.gr.jp

月・木・土曜日 11:00～17:00（祝日も同様）

水・金曜日 14:00～20:00（祝日も同様）

※火・日曜日 休館

## 2024年度 青少年向け啓発事業概要

横浜AIDS市民活動センター

### 1. 青少年向け啓発事業とは

横浜市内の学校及び団体の青少年（小学校高学年・中学生・高校生・専門学校生・大学生等）を対象に、HIV・エイズ等についての正しい知識の普及及び患者・感染者への理解を図るために、センターが委託したNPO/NGO団体から講師を派遣し、HIV・エイズ等に関する講演会やワークショップを実施します。

※講師派遣にかかる費用は横浜AIDS市民活動センター（以下、「センター」と言う。）が負担します。会場及び機材等の事前準備はご協力をお願いします。

### 2. 事業利用の流れ 申請～実施～報告まで

#### ①申込方法

希望する学校等は以下のURLにある「2024年度青少年向け啓発事業計画」フォームからご応募ください。不明な点はお気軽にお問い合わせください。

申込フォームURL <https://forms.gle/Ext7LKjwj94eoTaa8>

☆送信していただくフォームの内容

- ・校名(団体名)・学校長名(代表名)・担当者名・住所・連絡先Tel・E-mail
- ・事業名・日時(予定)・会場・対象者・参加人数・ねらい・内容・備考



#### ②実施校の決定・通知

ご応募いただいた「2024年度青少年向け啓発事業計画」を確認のうえ、結果を学校等へ通知します。（実施予定数7校を超えた場合は抽選）

#### ③事前打合せ・講師の決定

実施が決定した学校等とセンターで詳しい内容について協議後、ご希望に添った講師をセンターが調整のうえ、決定します。

#### ④打合せ・内容決定

講師決定後、詳しい内容について、学校等・講師・センターで調整のうえ、プログラムを決定します。※打合せの目安は1～3回程度です。

#### ⑤終了後

学校等は「2024年度青少年向け啓発事業報告」をセンターホームページのフォームから送信いただきます。子どもたちの感想文は、スキャンしてPDFファイルを添付してください。

事業報告フォームURL <https://forms.gle/rZnuE9FVBsFatnYRA>

☆送信していただくフォームの内容

- ・校名(団体名)・学校長名(代表名)・担当者名・住所・連絡先Tel・E-mail
- ・事業名・日時・会場・対象者・参加人数・内容・成果・子どもたちの声



### 3. 事業の事例

#### 【事例① 講演会 エイズ・性感染症の基礎知識とその予防】（50～120分）

対象：中学生 会場：中学校体育館、図書室

内容：HIV・エイズを含む性感染症（梅毒、性器クラミジア感染症、HPV感染症）の現状と動向、マンガ形式で学ぶ免疫の仕組み、症状の説明、予防方法、質疑応答

#### 【事例② ワークショップ「世界がもし100人の村だったら～HIV・エイズバージョン～」】（50～120分）

対象：中学生 会場：中学校体育館

内容：エイズに関する基礎知識の学習、感染拡大シミュレーション、ワークショップ「世界がもし100人の村だったら～HIV・エイズバージョン～」、海外の現状について学習

#### 【事例③ よりよい関係(性的同意)と性感染症】（50～120分）

対象：中学生 会場：中学校体育館

内容：性的同意の学習（寸劇を交えて）、デートDV、性感染症拡大シミュレーションのワークショップから性感染症(HIV/エイズ、梅毒)と相談先等

#### 【事例④ 講演+ワークショップ 性とからだと命の教育】（50～120分）

対象：中学生 会場：中学校体育館

内容：性に関する正しい知識の学習（心身の変化と対応）、性感染症基礎知識（感染経路・予防方法、水の交換ワークショップ）、デートDV等

#### 【事例⑤ 講演+ワークショップ 保健講話 性の健康】（50～120分）

対象：高校生 会場：高校体育館

内容：基礎知識（HIV・エイズ、性感染症等）、感染の仕組みがわかる「水の交換ワークショップ」

### 4. その他

- ・抽選で外れた場合も授業相談について随時受け付けております。
- ・事例の内容は一例です。事例と同様の内容を希望される場合、対象年齢や人数、授業時間等によって内容を網羅することが難しいことがあります。
- ・当事業は参加型ワークショップやロールプレイ等を活用することが多いため、授業時間（移動時間や生徒の挨拶等を除いた講演時間）が45分以下の場合、ご希望に添えない場合があります。
- ・内容は学校等・派遣講師・センター間の3者で打ち合わせの後、講師が具体的に計画・実施します。円滑な計画・実施のために、事前計画・準備への積極的なご協力をお願いします。
- ・ご不明な点、個別のご相談はセンターまでお願いいたします。

# 2024年度青少年向け啓発事業計画フォーム

横浜AIDS市民活動センターでは、横浜市内の学校及び団体の青少年（小学校高学年・中学生・高校生・専門学校生・大学生等）を対象に、HIV・エイズ等についての正しい知識の普及、患者・感染者への理解を図るために、講師派遣を行っています。

つきましては、2024年度青少年向け啓発事業について、実施希望の学校を募集します。貴校での啓発活動のご計画の際にご活用くださいますようお願い申し上げます。

このフォームからご応募ください。

\* 必須の質問です

メールアドレス \*

校名 (団体名) \*

学校長名 (代表名) \*

担当者名 \*

担当者名ふりがな \*

住所 \*

郵便番号 \*

連絡先Tel \*

事業名 \*

日にち (予定) \*

開始時間 (予定) \*

終了時間 (予定) \*

会場 \*

事業内容

対象者 \*

参加人数 \*

ねらい \*

内容 \*

備考 \*



# 2024年度 青少年向け啓発事業 報告 フォーム

横浜AIDS市民活動センターが実施した、青少年向け啓発事業のご報告をお願いしています。

\* 必須の質問です

メールアドレス \*

校名 (団体名) \*

学校長名 (代表名) \*

担当者名 \*

担当者名 ふりがな \*

住所 \*

郵便番号 \*

連絡先Tel \*

事業名 \*

実施日 \*

開始時間 \*

終了時間

事業概要

会場 \*

対象者 \*

参加人数 \*

内容 \*

成果 \*

子どもたちの声など、対象者のアンケートなどがあればPDFファイルでアップロードしてください。

スキャンしてPDF1ファイルにして添付をお願いします。  
アップロードできない場合は、メール添付で送付してください。

[↑ ファイルを追加](#)